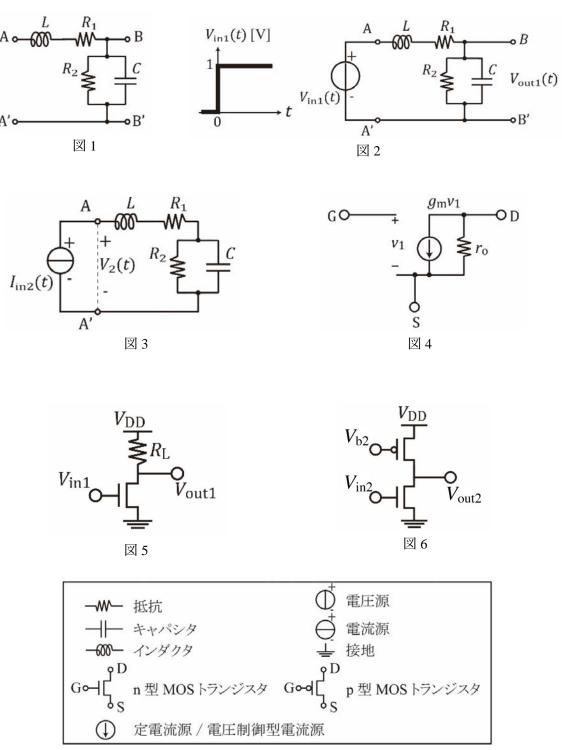
## 問題2

- I. 線形回路に関する以下の間に答えよ. なお、jを虚数単位とする.
- 図 1 の回路における端子対 A-A', B-B'間の電圧伝達関数 $H(j\omega)$ を角周波数 $\omega$ の関数 として求めよ.
- (2) 問(1)で求めた $H(j\omega)$ の振幅および位相を導出し、その角周波数依存性の概形(ボード線図)を図示せよ。なお、振幅および角周波数は対数軸を使用し、位相は線形軸を使用すること。また、L=1 H, C=1 F,  $R_1=1$   $\Omega$ ,  $R_2=1$   $\Omega$ とせよ。
- 図 2 に示すように、端子 A-A'に電圧入力 $V_{\rm in1}(t)$ を加えたとき、端子 B-B'で観測される電圧過渡応答 $V_{\rm out1}(t)$ を求め、図示せよ、なお、L=1 H, C=1 F,  $R_1=1$   $\Omega$ ,  $R_2=1$   $\Omega$ とせよ、
- (4) 図 2 において、L=x [H]、C=1 F、 $R_1=1$   $\Omega$ 、 $R_2=1$   $\Omega$ とするとき、端子 B-B'で観測される電圧過渡応答に振動成分が生じないxの範囲を求めよ.
- (5) 図 3 に示すように端子 A-A'に正弦波交流電流  $I_{\text{in2}}(t) = \sqrt{2}I_2\cos\omega t$  を加えたとき、端子 A-A'に生じる電圧  $V_2(t)$ を求め、電流源が供給する有効電力P、無効電力Q(ただし遅れを正とする)、皮相電力S、および、このときの力率PFを求めよ.
- II. n 型 MOS トランジスタを用いたソース接地増幅回路に関する以下の問に答えよ. なお、 MOS トランジスタの小信号等価回路には図 4 を用いること. ただし、 $g_{\rm m}$ 、 $r_{\rm o}$ はそれぞれ n 型 MOS トランジスタの相互コンダクタンス、ドレイン抵抗を表す.
- (1) 図5に示す抵抗負荷型ソース接地増幅回路の小信号等価回路を図示せよ.
- (2) 問(1)の回路の電圧増幅率 $A_{v1}=\frac{v_{out1}}{v_{in1}}$ および出力端子 $V_{out1}$ から見た回路の出力抵抗 $R_{out1}$ を求めよ。ただし、 $v_{in1}$ 、 $v_{out1}$ はそれぞれ入力 $V_{in1}$ 、出力 $V_{out1}$ の小信号成分である。
- (3) p型 MOS トランジスタを負荷として用いた図 6 のソース接地増幅回路における電圧増幅率 $A_{v2}=rac{v_{out2}}{v_{in2}}$ を求めよ、ただし、 $v_{in2}$ 、 $v_{out2}$ はそれぞれ入力 $V_{in2}$ ,出力 $V_{out2}$ の小信号成分であり、 $V_{b2}$ は適当なバイアス電圧とする。このとき、p型 MOS トランジスタは、n型 MOS トランジスタと同じ値の相互コンダクタンス $g_m$ およびドレイン抵抗 $r_0$ を持つものとする。



凡例